

学びを生かし、よりよい社会を構築するための実践力の育成 ～学校・家庭・地域がつながる持続可能な消費生活を目指して～

1 研究のねらい

自分自身の価値観を大切にしながら、持続可能な社会に向けて、責任ある判断をし、選択・実行する力、生活を工夫する力をつけるために、学校・家庭・地域を結び付けた学習活動の研究を進めてきた。

目指す生徒像

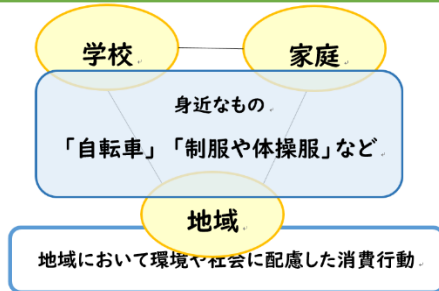
多面的・多角的な視点で物事を見つめ、消費者としてよりよい行動がとれる生徒

学習計画

学びのプロセス	学習課題・学習活動
気付き	消費者としてできること～権利と責任～ ・購入した自転車に不具合があったときの行動の仕方や社会の変化を考えよう。
気付き	持続可能な消費生活を目指して～自分にできることは～ ・不要になった制服や体操服の活用方法を考え、持続可能な仕組みを話し合おう。
課題設定 構想・計画 実践・提案 省察	〇〇が△△△△への初めの一歩～持続可能な取り組みにチャレンジ～ ・学校・家庭・地域の消費生活の中から持続可能な取り組みを見つけたり、計画したりして実践しよう。 ・実践を発表し合い、活動を振り返り、次への学びへとつなげよう。

2 研究の内容

ア 身近なものを用いて、学校・家庭・地域を結び付けた学習活動の工夫



イ 生徒が自ら判断できる場面設定から、気付きに結び付けた学習内容の工夫



文化祭で行われているバザーの様子 (武生第三中学校)



夏休み選択課題レポート

目的 濡れた傘を邪魔にならないようにしよう

材料 (写真でもO)



工夫した点

内側をビニルにすることで濡れている傘でもしまえるようにしたこと、長い傘でも背中が背負えるようにしたこと

製作中の記録、写真



感想

祖母からのアドバイスのもと制作しましたが、ナイロン生地をミシンで縫うとき滑ってしまい、難しかったです。

4年 自転車を買ったらブレーキがきかず、けがをした。行動しなかった場合と行動した場合は、販売店や企業の対応はどう変わるだろう。また、他の消費者には、何か影響があるだろうか？

	企業、販売店	他の消費者
行動しない 壊れたままにして、廃棄する。新しい自転車を購入する。 事情を説明せず、修理を依頼する。	メーカーが不具合に気づかない 何もできない	次の人も怪我をするかもしれない
行動する 事情を説明して、修理を依頼する。メーカーに連絡する。	そのメーカーの自転車が改善される 対応する。返金する。治療費や弁償してくれる 自転車の安全性を再度確かめる	店が改良して怪我人が出ない。 買うのをやめる人が出てくる

3 研究のまとめ

<成果>生徒に身近な自転車や制服・体操服などを用いたことで、学校・家庭・地域のことも結び付けた学習活動にすることができた。また、自分ごととして考えやすく、課題に主体的に取り組むことができ、自らの生活を工夫し、地域社会の未来も見据えた学習につながった。

<課題>持続可能な消費生活を目指して、継続的に実践できる学習内容の検討や消費者としての自覚を高める学習活動の工夫が必要である。